卒業おめでとう

題字：1年4組　濱田　羽菜

育鵬

第93号

天高育友会報

平成30年3月1日 発行

発行　県立天草高校育友会
編集　天高育友会文化広報委員会
印刷　ワタナベデザイン

自分の目標をしっかりと掲げて

育友会 会長　下田昇一郎

3年生の皆さん、保護者の皆様ご卒業おめでとうございます。本校育友会を代表して心よりお祝い申し上げます。3年前皆さんは自らの進路として天草高校を選択し厳しい受験を経て本校へ入学されました。それから3年間、更なる具体的な自分の将来の姿を見据え、新たなる進路を模索しながら学業に臨み、時には悩み、立ち止まり自問自答しながら自分の将来と向き合ってこられた事でしょう。また部活動においては基礎的な体力づくりはもちろんの事、自らのそしてチームとしての目標を掲げより高い競技力の習得や社会に生き抜く上で大変重要な「人間力」を形成する礎を学ばれました。これらの経験は今後の皆さんの成長の中でしっかりと生きていく事と思います。

また、昨年創立120周年を迎えた伝統ある本校において体育大会や文化祭、マラソン大会などこれまで多くの先輩方が経験してこられた伝統的な行事を皆さんも経験し、また私たち保護者もともに関われたことは大変楽しい思い出であり、これからも多くの同窓生の方々と共有できる体験として卒業生の皆さんの大きな財産となることでしょう。

今後はそれぞれの道を歩んでいく皆さんが、これまでも進学や就職などの目標を掲げ到達した今の状況をゴールとするのではなく、長期的なスパンでの自分の目標をしっかりと掲げ、社会のリーダーとなるべくしっかりと歩んで行ってほしいと願います。

最後になりますが、前田校長先生をはじめ先生方におかれましては3年間の長きにわたり子どもたちをしっかりとご指導いただき誠にありがとうございました。併せて保護者の皆様におかまいなくても本校育友会活動にご理解とご協力いただきありがとうございました。

天高でよかった

校長　前田三千治

無事卒業の日を迎えた3年生の皆さんと保護者の皆様にお祝いを申し上げますとともに、御理解と御支援いただきまして本校の教育活動に御協力を賜りまして誠にありがとうございます。

卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかまいましても、長い3年間天草高等学校の教育方針に御理解・御協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さんにとって、この天草高校の3年間はいかがでしたか、楽しかったですか？充実していましたかあっという間でしたか？とても長く感じましたか？

私はあっという間の3年間でした。平成27年の4月、新しい制服に身を包んで緊張した面持ちで入学してきた皆さんを見て、私たち3学年団は「希望の進路に向かって一緒に努力していこう」と誓ったことを覚えています。

なかなか天草高校生になるのには時間がかかりましたね。そんな皆さんもこの卒業式を迎えるにあたり本校の三綱領「正大、剛健、寛厚」及び教育スローガン「求学志成」のもと、個性豊かな一人一人に成長してくれました。何事にも一生懸命取り組み、夢をつかむために努力し続けた皆さん。今となっては心強いばかりです。

私自身も教員生活の中で「卒業したら、母校に遊びに来てね」と過去に話をしてきましたが、ちょっと考えが変わってきました。皆さんが楽しく充実していたら、「母校に帰る暇もないのかな？」と、新天地で仲々大活躍してくれる皆さんと確信しています。

とは言え、やっぱり卒業後の話も聴きたい所です。天草に残る大事な仲間と、天草から出発する大事な仲間。いつまでも仲良くしてほしいものです。そしてちょっとだけ思い出したら私たちにも会いに来てください。皆さんが大好きです。

教職1年目（氷川高校遠足）

ありがとう！みんなが大好きです

3学年主任　谷脇　晋

無事卒業の日を迎えた3年生の皆さんと保護者の皆様にお祝いを申し上げますとともに、御理解と御支援いただきまして本校の教育活動に御協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、卒業生の皆さん（三綱領「正大」「剛健」「寛厚」）のもと、本校教育スローガン「求学志成」を胸に過ごした3年間はどうでしたか？　過ぎてしまえば3年間は短いと感じているでしょうが、印象に残っている行事や思い出も数多くあると思います。これから、各自がそれぞれの道を切り開いて歩むことになりますが、三綱領と心の支えになるでしょう。

ところで、人を騙す嘘はいけないが、時には難局を乗り越えるために機転を利かすことも大事です。また、世の中には最初から人を騙そうとしたり利用しようとする人もいるので、用心しながら生きていってください。自分の人生は、自分で確かめ、自分で判断しながら自力で切り開くものです。

では、最後のチョイ話をプレゼントします。今年は戌年（いぬどし）ということで、犬に因んだ寓話です。大きな犬が、家の人に連れられてアフリカを旅行した。広々としたサバンナは気持ちよく、浮かれて走り回っていたらキャンプ地から遠くまで来ていた。急いで帰ろうとしたが、既に豹（ヒョウ）が猛スピードでこっちに来るのが見えた。逃げ切れないと思った犬は、近くに落ちていた骨をくわえて大声で叫んだ。「美味え、豹は美味え！」。それを聞いた豹は、急いでUターンしながら「初物だと喜んだが、逆に食われるところだった。」と、つぶやいた。これらの様子を木の上で、「うまくやりやがったな」と思いながら見ていた猿が、いいこと教えるからこれからは自分たちを食べないでと豹に取引を持ちかけた。とりあえず話を聞いた豹は背中に猿を乗せ、犬が帰った方角を案内させながら急いだ。猿を乗せた豹が再び猛然と迫り来るのに気が付いた犬はあらぬ方向を向いて大声で叫んだ。「早く豹を食いてえー。猿は何をしている、豹を騙して連れてくると言ったのに。」

第85回 マラソン大会

男子33km
女子20km

題字：1年5組　竹地　南

2月4日(日)天高マラソン大会が開催されました。雪が降る中、時折晴れ間も見られましたが、厳しい寒さに耐えながら生徒たちは走り抜きました。お手伝いいただいた保護者の皆さま、寒い中本当にお世話になりました。

看板を設置する下田会長

佐伊津救護所

御領鬼池救護所

二江救護所

手野救護所

城河原救護所

本町救護所

まだまだ余裕です（明徳寺前 1.1㎞）

男子先頭集団（佐伊津郵便局前 6.7㎞）

ありがとう

お菓子の争奪戦（佐伊津救護所 8㎞）

痛い～！

両足つってもう走れません（田向橋 20.3㎞）

ゴール後の温かい豚汁、サイコー！

高校生活最後の思い出作り（3年生も10人走り、全員完走しました。）

海岸線は寒い!!（二江旧道入り口 18.5㎞）

エアサロ、神！

今回から当日に表彰式が行われ男女20位までが表彰されました

マラソン大会定番のラストの裏切り

ラスト1㎞。壮絶な8位争い

雪なんてかんけーねー！（ラスト4㎞）

■女子1位
2年1組　鳥嶋　西さん
昨年も優勝を狙っていたけど中止で残念でした。今年は開催されて良かったです。ウォーミングアップはきちんとやったつもりでしたが、寒すぎて辛かったです。救護所や沿道の方々の応援が力になり、笑顔でゴールテープを切ることができました。最後の豚汁は具沢山で美味しかったし、また食べたいです。

■男子1位
練習6組　永野　樹くん
寒くて途中で体が動かなくなった。でも正直言ってきがあったのは、地域の方々が応援してくれたから。頑張るんだが応援してくれたから来年も優勝できるように頑張ります。

1位	1-6	永野	樹	陸
2位	2-2	江崎	阿蘇	陸
3位	1-2	川原	良介	サ
4位	3-5	舩元	駿佑	陸
5位	1-3	江崎	健士郎	陸
6位	2-5	原田	宏人	陸
7位	1-2	梅田	新	ソテ
8位	1-2	寺岡	航	ソボ
9位	2-3	溝上	和	ソテ
10位	2-1	末永	無我	サ

1位	2-1	鳥嶋	西	陸
2位	2-3	山口	茜奈	陸
3位	2-3	長島	七海	陸
4位	1-2	下田	瑠香	陸
5位	1-6	植田	凜	ハン
6位	2-3	木場	愛海里	陸
7位	1-2	松岡	りほ	陸
8位	1-6	松下	愛花	バド
9位	1-4	葛西	香穂	ハン
10位	2-3	小林	藻伽	バス

※陸：陸上競技部、サ：サッカー部、ソテ：ソフトテニス部、ソボ：ソフトボール部、ハン：ハンドボール部、バド：バドミントン部、バス：バスケットボール部

報告　くまもと家庭教育推進フォーラム『熊本の心』県民大会

テーマ：ふるさと再発見～悠久より伝わるふるさとの歴史と文化～

日時■平成30年1月28日(日)　10：15～15：00
場所■菊池市文化会館大ホール

健全育成委員長　金田　義延

『熊本の心県民大会では、菊池北小6年生が伝統文化を学ぶため狂言に取り組んでいること、七城小5年生による「先人冨田甚平の偉業を未来へつなぐ～七城小の米作り～」と題した実践発表などを拝聴、県民の郷土愛と道徳心を高め助けあい、励ましあい、志高く暮らすことができる熊本づくりについて学びました。

くまもと家庭教育推進フォーラムでは、ピアニスト月足さおり氏のトークライブ。小学1年生でピアノを習い始めたが、20歳頃に病になり、現在は右目の視力が落ち、右手ではピアノを弾けなくなられました。左手だけでも心に届く演奏を目標とされ、昨年は台湾の周大観基金会による『命のノーベル賞』と称されるGlobal Love of Lives Awardを受賞。月足氏は、笑い上戸？と思ってしまうほど明るくユニークで魅力的な女性でした。

この大会に参加して、家庭教育の重要性を啓発し、家庭教育を県民皆で支えて子どもたちを健やかに育てていかなければと再認識いたしました。

同窓会の紹介

同窓会は、卒業生が会員となり親睦と融和を深め、母校の発展に寄与することを目的に活動をされています。

天高の同窓会の特徴の1つは各地に組織があることです。

本部は「図南会」。関東に「関東あまたか会」、中京に「中京支部」、関西には「関西支部」、「九州支部」、「福岡支部」、「熊本支部」、「八代支部」があり、本部と連携調整して、独自の活動が行われています。

主な活動は、同窓生の親睦を図るほか、天草高校発展のための教育振興基金事業やマラソン大会の賞品、卒業証書入れの筒など学校の各種事業への補助をいただいています。また、創立百周年記念として図南会館（現学習センター）の新築、創立百十周年で天高正門の新設、創立百二十周年では中庭「集いの広場（石玉回転噴水）」の整備など現役天高生のための施設を整備していただいています。

同窓会事務局からのお願い

天高卒業後、大学等に在学中は帰省先に会報を送付します。

大学等の卒業などで住所が変更になった場合は事務局までご連絡をお願いします。

TEL（0969）24-3533
（開館日：毎週火曜日　9：30～16：30）

編集後記

▼天高マラソン大会では、高齢の方から子どもまで、多くの皆さんが沿道で応援してくださっていました。85年も続いているのでこの大会で走ったことがある人も多いのかもしれません。これからも続いていって欲しいですね。　文化広報委員長　宮本　諭

天草高校吹奏楽部
第31回 定期演奏会
平成30年(2018) 3/21(祝) 春分の日
14:00 開演　13:30 開場
天草市民センターホール
入場無料
コンクール課題曲やヒットメドレーなども演奏します。天高吹奏楽部の音楽をぜひ聞きに来てください♪♪
主催：天草高等学校吹奏楽部　後援：熊本県吹奏楽連盟・熊本県高等学校文化連盟吹奏楽部・天草吹奏楽連盟